



梅丘地区

会長 小原 朗子

梅丘地区社協は、今年度乳幼児親子対象の「ペンギン広場」のお手伝いを始めました。遊びながら育児の相談もあったりして、ふれあいを楽しみました。地区内3小学校の夏まつりでは、マイうちわ作り・ソースせんべい屋として参加し、盛況でした。恒例になった推進員手作りの「エリア別交流会」では、大勢の参加があり、ご近所同士楽しく交流を深めました(山下エリア：落語&クラウン、豪徳寺エリア：バイオリン&ピアノコンサート、代田東エリア：ランチパーティー、梅丘エリア：マリンバ&バリトン&ピアノコンサート、代田エリア：コーラス&二胡&ピアノコンサート)。また、今年も小学校や地域イベントで車椅子やアイマスク体験といった福祉学習支援を実施しました。推進員向けの研修では、クイズ形式で社協事業について知識を深めました。これからも見守り・支えあえる梅丘を目指し、推進員一同、活動したいと思います。



福祉学習支援



代沢地区

会長 都崎 裕子

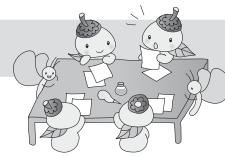
代沢地区社協では今年度も地区の皆さまのご協力をいただきながら「日常的な緩やかな見守り」の活動に取り組んでまいりました。

高齢者交流事業「地域でつどいましょう」では、ピアノ・バイオリン・チェロの演奏を楽しみ、和やかな雰囲気の中で推進員との交流を深めました。

「ミニわなげサロン」は今年度から「サロンだいざわ」に名称を変更し、わなげ交流大会の練習の他に、千代紙を貼った小物入れを作成しながら、おしゃべりを楽しみました。

多世代交流事業「わなげ交流大会」は10回目を迎え、今年度は小学生の参加も多く、熱戦を通して多世代交流の場がおおいに盛り上がりました。

来年度もより一層内容の充実を図り、住民同志の絆を深め、安心して暮らせるまちづくりに取り組んでまいりたいと思います。



サロンだいざわ

新代田地区

会長 手嶋 きみ子

今年度も、新代田地区の方々が多く顔見知りになり、つながりのある安心な地域となるよう活動を進めました。「文化・芸術ふれあい会」では特殊詐欺を取り上げました。プロの劇を観て楽しく防止策を学ぶ良い機会となりました。「バス交流会」、「音楽秋彩交流会」では子育て世代の参加が増え、世代間交流が進みました。

また新たに「サロン・ミニデイ文化祭」に取り組みました。支えあい活動への参加が増えることで孤立を防ぎ、見守りや支えあいの輪が広がればと企画しました。その他「そらまめ交流会」や福祉学習支援、被災地への募金も続けることができました。

来年度もより一層活動の充実に取り組んでまいります。皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。



文化・芸術ふれあい会

地区社協とは…暮らしの中にある地域の福祉課題に対して、そこで暮らす方々の地域の「つながり」を活かしながら取り組む住民主体の組織です。

各地区社協に関するお問い合わせは・・・北沢地域社会福祉協議会事務所 TEL:5465-7541 FAX:5465-7543

北沢地区

会長 岡崎 克美

今年度も地区の皆さまが交流し見守りと支えあいのまちづくりを目指して事業を実施しました。歩こう会では善福寺川周辺の桜や上野周辺の散策を、高齢者交流茶話会では落語や歌を楽しみました。多世代交流わなげ大会では小さな子どもから高齢者まで、わなげを通して交流しました。今年度は初の試みとして高齢者見守り映画会を実施しました。懐かしの映画を鑑賞し体調管理や詐欺など高齢者に注意していただきたいこととお話しました。また、きたざわまつりや中学校の福祉学習のお手伝いを通して、積極的に地域づくりに取り組みました。来年度も地区の皆さまの見守りと支えあいが一層進むよう努力してまいります。皆さまのご支援をどうぞよろしくお願いいたします。



高齢者見守り映画会



松原地区

会長 上原 繁

今年度は、地区の具体的な課題を解決すべく、電車を利用しての遠出が困難な方を対象に、「地域交流バスツアー」を試行実施し、地区のボランティアとともに食事や買い物を楽しみました。また、災害弱者支援講座では、光明特別支援学校の保護者の方々にお子さんの障害や必要な介助について話していただき、改めて地区の中で顔の見える関係づくりが大切であると認識しました。

例年実施している春と秋の「歩こう会」、「ふれあい小動物ひろば」、「松原デイキャンプ」、「落語会」では、多世代が事業を通して交流を深めました。

「生活困窮者緊急サポート」、「介護者交流会」では、必要とする方に必要な支援を行うことができました。

松原地区社協は、これからも地区の困り事を見つけて、皆で知恵を絞り、解決してまいります。皆さまのご支援、ご協力をお願いいたします。



地域交流バスツアー

松沢地区

会長 松下 寛子

28年度の主だった事業を振り返ります。5月に「小平めぐみ先生の高齢者が元気になる自立支援介護」の講演会を実施しました。6月には新しい活動として地区のイベントである「ふれあいサンデー」に地区社協PRを目的として参加しました。「地区社協まつり」では、社協らしさをテーマに社協サロンの体験ブースや各サロンの活動をパネル展示で紹介しながら、ゲームや模擬店でまつりを盛り上げました。9月には「高齢者バス交流会」で、鎌倉散策を楽しんでいただきました。

全ての事業は、繰り返すことで経験値が上がり、安定性が確実に向上していますが、必ず新たな課題も出てきます。その課題を踏まえながら運営委員の皆さんと話し合い、力を合わせ、楽しみながら実施することができました。

来年度もより良い地区社協を目指し、活動してまいります。よろしくお祈りいたします。



ふれあいサンデー





きっかけは家族の介護。でも誰かの手助けになっている。

～協力会員（ふれあいサービス）～

協力会員 古川孝子さん



協力会員の古川さんは、昨年11月から80代のご夫婦のお宅で月2回、掃除機掛けや風呂・トイレ掃除などの家事援助を行っています。「この掃除機掛けが終わったら玄関の掃除してきますね」「そうね、玄関の落ち葉を掃いてもらおうと助かるわ、ありがとう」。会話は、まるで長年付き合いのあるかのようです。「古川さんに来てもらってよかったです。余計に気を使うこともなく、いつも元気をもらえます。」と利用会員からの信頼が高い古川さん。

活動のきっかけは、義理のお母さんの介護でした。「病気が原因で母と意思疎通が難しくなったんです。高齢者との接し方を学べればと思い、協力会員に登録しました。家族のために役立てられればという考えでした」。

実際に活動してみて、高齢者との接し方だけでなく、年を取ってからの夫婦のあり方を学べたそうです。

最後に、協力会員に興味のある方へのメッセージをお願いしてみました。

「人を手助けできる手段は、誰にでも何かしらあると思います。仕事とは別に、そのような手助けを1度はしてみたいはかがでしようか。どんなことが向いているかは、自分で見つけるというより、ご縁が大事かもしれません。ちなみに、私は家事の中で掃除が一番苦手です（笑）」。



協力会員とは

区内にお住まいの高齢者や心身に何らかの障害のある方、産前産後の方のお宅を訪問して、家事や介護等をしていただくボランティアです。

主な活動内容	家事援助（掃除・洗濯・買物等）、介護（外出時付き添い等）、ゴミ出し・産前産後等援助（産前産後時の家事等のお手伝い）
活動時間	月曜～金曜日の7：00～21：00（ご都合の良い時間を登録できます）
資格	経験・年齢・資格は不問です
謝礼金	1時間700円より ※交通費別途支給
登録方法	登録説明会にご参加いただき、登録となります
問い合わせ先	日常生活支援センター TEL5429-1180 FAX5429-1202

こんな方が支援を必要としています

- 介護保険が利用できない（「自立」と判定された、「要支援」と判定されたが配偶者が「自立」等）
- 介護保険を利用しているが、家事援助まではポイントが足りず利用できない
- 障害があるが、公的サービスでカバーしきれない部分がある

社協が活動をバックアップ！

- 活動可能な時間・曜日・対象者等に合わせて活動を紹介
- 初回活動時には、職員が同行
- 活動中の協力会員の怪我や、利用会員所有物の物損を対象とする保険に加入
- 協力会員同士の交流会を実施

子育て世帯とのふれあいが人生を豊かにしてくれます。

～援助会員（世田谷区ファミリー・サポート・センター事業）～

援助会員 **山口多佳子さん**

「さようなら」。月曜の18時、学童保育を終えた児童が小学校の校門を出てきます。援助会員の山口さんは、ここで小学2年生の男の子と待ち合わせ。週に1度、徒歩20分かけて学童保育から英会話教室まで送り届ける活動をしています。今日学校であったことなどを話しながら歩く2人はとても楽しそうです。

援助会員になったのは約2年前。空いている時間を地域の子育てに役立てたいと思い登録しました。「よその家の子を怪我させないか、自分に懐いてくれるのか」。最初は活動に対する不安もあったようです。「今でも安全については緊張感を持ちながら活動しています。子どもとのコミュニケーションは時間が解決してくれました。最初は不安もありましたが、何よりもお子さんとの時間はとても楽しく元気をもらっています」。

援助会員の活動の魅力を探ってみました。「子育てが一段落すると同時に、人と知り合う機会が少なくなりました。この活動は、人とのふれあいができ、人生を豊かにしてくれます。また、自身の子育てとは違い、新たな刺激をもらえたり違う世界を見られるのも魅力です」。今後も楽しみながら、地域の子育てを支援していく山口さんです。



撮影は1月。すっかり暗くなった道を歩く2人。大通りではないが、夕方のため車の通りも多い。



援助会員とは

乳幼児から小学校6年生までのお子さんを、保護者にかわって一時的に預かっていただくボランティアです。
※本事業は世田谷区の事業で、社会福祉協議会が運営を受託しています。

主な活動内容	保育園・幼稚園・小学校・学童保育・習い事への送迎および在宅での預かり、保護者や家族の病気時等の預かり、保護者のリフレッシュ時の預かり（預かり可能な子どもの年齢、預かり場所等を登録していただきます）
活動時間	7時～21時（活動可能な時間を登録していただきます） ※夕方以降活動できる方、大歓迎！
資格	お子さんが好きで、心身ともに健康な18歳以上の方（高校生不可）
謝礼金	1時間800円 ※交通費別途支給
登録方法	研修（半日×6日間、受講料2,000円）を受講いただきます（平成29年度は年5回実施予定、詳しい日程等はお問合せください）
問い合わせ先	世田谷区ファミリーサポートセンター TEL5429-1200 FAX5429-1202

こんな方が支援を必要としています

- 仕事で保育園のお迎えが間に合わない
- たまにはリフレッシュしたいが、子どもを預かってくれる親族が近くにいない
- 第2子を出産。上の子の面倒が見られない
- 上の子の保護者会の時、下の子を見てほしい

社協が活動をバックアップ！

- 登録後も定期的なフォローアップ研修を用意
- 保育経験豊富な職員が巡回支援を実施
- 活動中の子どもや援助会員の怪我を対象とする保険に加入
- 活動可能な時間・曜日・活動場所・対象年齢等に合わせた活動を紹介

地域に知っている人がいる。それだけで暮らしが楽しくなる。

～地域支えあい活動（サロン・ミニデイ・子育てサロン）～

サロン「さぎ草会」



地域の人と交流したい方は、「地域支えあい活動」がおすすめです。お茶やおしゃべりを基本としながら、参加者同士交流する住民主体のグループ活動です。

厚生会館で毎週火曜日に開催している「さぎ草会」もそのグループの1つ。参加者同士、和気あいあいと活動しています。

社協では、このようなグループ活動を支援（活動費補助、公共施設優先予約、活動中の保険料負担、運営相談等）しています。参加希望の方は地域社協事務所へご相談ください。ご希望を伺いながらグループを紹介します。

10時

サロンスタート。
まずは健康体操から！

10時半

体操の次は合唱。
エレクトーンの伴奏で♪

11時

最後はお茶を飲みながら
談笑。11時半で終了。

サロン「さぎ草会」の1日

地域支えあい活動とは

地域住民の方が運営する住民同士の交流の場で、3つの形態があります。(グループの数は平成29年1月末現在)

- ふれあい・いきいきサロン（区内に541ヶ所）

地域に住む高齢の方や障害のある方が参加し、お茶とおしゃべりを中心に楽しむ仲間づくりの活動。

- 支えあいミニデイ（区内に77ヶ所）

サロン活動を基本に心身機能の維持や寝たきり予防等を目的のひとつに加えた活動。(会食あり)

- 子育てサロン（区内に95ヶ所）

子育て中のお母さんたちと地域住民による、情報の交換、子育て相談等の交流の場。

グループによって活動内容は様々。(こちらはごく一部です！その他グループについてはご相談ください)

囲碁



料理



健康体操



子育てサロン



まずは福祉について学んでみたい方、少しずつボランティアしたい方はこちら！（日程等の詳しい内容はお問合せください）

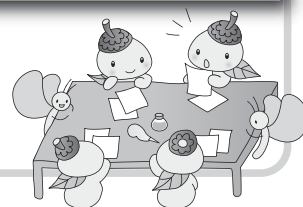
講座名・ボランティア名	概要	問い合わせ先
傾聴講座	地域活動で必要とされる“会話力”。会話において大切なのは「聴く力」です。この講座では聴くことの意味、上手な聴き方などを学びます。29年度は2回開催予定。	業務推進担当 TEL5429-2270
地域福祉アカデミー	地域福祉とは何か、その目的や方法、役割について、お伝えするとともに、今日の地域福祉のおかれる現状や課題について考えます。29年度は1回開催予定。	業務推進担当 TEL5429-2270
若い支度講座	あんしん老後計画について考えてみませんか？成年後見制度や遺言・相続について専門家がわかりやすく説明します。29年度は10回開催予定。	成年後見センター TEL5738-2871
地区サポータ	お住まいの地区・町会・自治会や福祉団体で開催されるイベント等の企画準備や事業当日の支援をしていただく、登録制のボランティアです。随時受付けています。	北沢地域社協事務所 TEL5465-7541

ご厚志に感謝申し上げます。
地域福祉推進のために大切に
活用させていただきます。

月 日	氏 名(敬称略)	金 額(円)
10月12日	福家 とみえ	2,730
11月 8日	舟根 良子	5,000
11月18日	岩田 弘靖	32,265
12月14日	山口 譲	20,600

サロン・ミニデイ スタッフ交流会を開催しました！

12月14日(水)に、北沢地域で活動するサロンとミニデイのスタッフ交流会を開催しました。地域の福祉活動をお手伝いする「地区サポータ」も今年度初めて3名参加しました。北沢警察署のふれあいポリス森田様から詐欺などの犯罪に巻き込まれないポイントをお話していただいた後、社協職員が講師となり「気軽にできる体操」を体験しました。体を動かした後は、地区ごとのグループに分かれて意見交換を行いました。他のサロンやミニデイの活動について積極的な質問が出て、今後の活動に参考になることも沢山聞くことができました。社会福祉協議会は今後も地域のサロンやミニデイの活動を支援していきます。



世田谷区社会福祉協議会 新会長 挨拶

「世田谷区社会福祉協議会をこれからもよろしくお願いたします」

昨年、区社協飯田前会長ご勇退の後、後任として会長職にご推挙賜りました、会長の上原繁でございます。

さて、地域社会では、孤立や閉じこもり、生活困窮などの深刻な福祉課題・生活課題が広がっており、既存の制度やサービスだけでは解決できない問題が山積しております。社会福祉協議会といたしましては、これからも住民の皆さまの多彩な活動への支援はもとより、地域における様々な生活課題の解決に向けて、「地域の支えあい」を基に、住民相互のネットワークづくりや、関係機関との連携に一層取り組み、「いつまでも住み続けたい福祉のまち・世田谷」の実現に向けて、積極的に事業活動を進めてまいります。これまで、歴代の役員の方々方が築き上げてこられた、世田谷区社会福祉協議会を引き続き発展に向けて微力ながら尽力してまいり所存でございます。今後とも皆さまのご支援・ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。



お知らせ

北沢地域社協事務所が移転しました



昨年12月12日、北沢地域社協事務所が移転しました。成年後見センターと同じフロアです。お気軽にお越しください。

なお、電話番号とFAX番号に変更はございません。

TEL.5465-7541

FAX.5465-7543

新所在地：世田谷区北沢1-40-6 カシワサードビル2階
(北沢タウンホール向かい)

※駐車場、駐輪場はございません。

平成 28 年度 歳末たすけあい・地域支えあい募金報告 * 北沢地域

厳しい経済状況にも関わらず、皆さまの福祉への温かい思いが募金となって社協に寄せられました。募金は、支援を必要とする方等へのお見舞金・お祝い金、地域福祉の充実を図るための地域福祉活動費等に使用させていただきます。

●募金額

平成 29 年 1 月 31 日現在

区 域	募金額	前年度募金額	増 減
世田谷区全域 [総額]	44,782,995 円	45,585,746 円	△802,751 円
北沢地域 [総額]	9,737,897 円	9,858,841 円	△120,944 円
梅丘地区	2,272,400 円	2,311,127 円	△38,727 円
代沢地区	1,315,450 円	1,310,671 円	4,779 円
新代田地区	1,556,910 円	1,612,730 円	△55,820 円
北沢地区	859,800 円	861,130 円	△1,330 円
松原地区	1,433,262 円	1,461,338 円	△28,076 円
松沢地区	2,258,700 円	2,301,845 円	△43,145 円
事務局	41,375 円	0 円	41,375 円

●見舞金・祝金配分内訳

対 象	内 容	世田谷区全域	北沢地域
① 支援を必要とする世帯見舞金	1 世帯 10,000 円	157 世帯 300 人	23 世帯 34 人
	一人増 2,000 円加算	1,856,000 円	252,000 円
② 支援を必要とする世帯 小中学校入学祝金	15,000 円	6 件 90,000 円	0 件 0 円
③ 在宅要介護高齢者介護者見舞金	5,000 円	1,073 件 5,365,000 円	338 件 1,690,000 円
④ 在宅重度障害児（者）介護者見舞金	5,000 円	418 件 2,090,000 円	92 件 460,000 円
①～④の合計		9,401,000 円	2,402,000 円
28 年度事務費		774,311 円	
29 年度地域福祉活動費など		34,607,684 円	

歳末たすけあい・地域支えあい募金活動をしました

平成 28 年 12 月 1 日（木）地域の皆さまや職員有志で、歳末たすけあい・地域支えあい募金活動を、三軒茶屋駅・下北沢駅・二子玉川駅・祖師ヶ谷大蔵駅・千歳烏山駅の 5ヶ所で行いました。寒い日でしたが多くの方が足を止めて、募金に協力していただきました。

この日の総額 142,710 円は東京都共同募金会に送金し、平成 29 年度地域福祉活動費等として活用されます。

